令和4年度 第3次戸田市都市マスタープラン策定に向けた アンケート調査結果

【市外居住者アンケート調査】

令和5年3月

戸田市

目 次

I. 調査の概要	
1. 調査目的	
2. 調査方法	1
(1) 市民アンケート	
(2) 事業所アンケート	
(3) 市外居住者アンケート	
(4)配布・回収日	
3. 回収結果	
4. 報告書の表記について	
Ⅱ. 調査結果	
1. 市外居住者アンケート調査	
(1) 回答者の属性等	
(1) 回答句の属任寺(2) 戸田市のまちづくりについて	
(3) 勤務先周辺のまちづくりについて(4) 戸田市の将来について	
(5) 新型コロナウイルス感染症による生活の変化	
(6)自由回答	15

I. 調査の概要

1. 調査目的

○令和 6 年度以降の次期戸田市都市マスタープラン策定に向け、市民、事業所、市外居住者に対してまちづくりに関するアンケート調査を実施しました。

2. 調査方法

〇以下の(1)~(3)のアンケートについて、郵送(配布及び回収)と WEB にて実施いたしました。

(1) 市民アンケート

○市民アンケートは、住民基本台帳から令和4年9月1日現在で満18歳以上の全市民を対象に、2,000名を無作為に抽出し、アンケートを実施しました。

(2) 事業所アンケート

- ○事業所アンケートは、市内事業所 250 社(地域別で下戸田・上戸田・新曽・笹目・美女木の 5 地域) を対象とし、アンケートを実施しました。
- ○戸田市商工会の協力を得て実施しました。

(3) 市外居住者アンケート

○事業所アンケートの対象となった事業所のうち、事業所 150 社に対し、市外居住者アンケートを 5 通ずつ同封する形で合計 750 票を郵送配布し、事業者から、戸田市外から通勤する方に手渡してもらい、アンケートを実施しました。

(4)配布·回収日

○発 送 日:令和4年11月1日(火)

○回収期限: 令和4年11月30日(水)

3. 回収結果

3種類合計の配布数3,000票に対し、総回収数1,097票、総回収率36.6%でした。

	配布数	回収数 (郵送)	回収数(WEB)	総回収数	総回収率
市民アンケート	2,000	645	205	850	42.5%
事業所アンケート	250	86	13	99	39.6%
市外居住者アンケート	750	133	15	148	19. 7%
合計	3,000	864	233	1, 097	36.6%

4. 報告書の表記について

- 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数として、小数第2位を四捨五入して算出しています。なお、単数回答形式(SA)の場合、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 評価値は小数第3位を四捨五入して算出しています。また、「評価値」の平均値は、四捨五入 を行う前の「評価値」を使用し、小数第3位を四捨五入して算出しています。
- 複数回答形式 (MA) の場合、回答比率の合計は通常 100%を超えます。
- アンケート選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがあります。
- グラフ中の「n」とは、その質問への回答者数を表します。

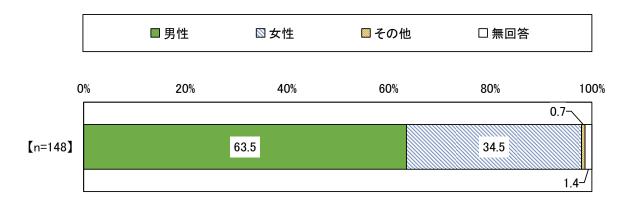
Ⅱ.調査結果

1. 市外居住者アンケート調査

(1)回答者の属性等

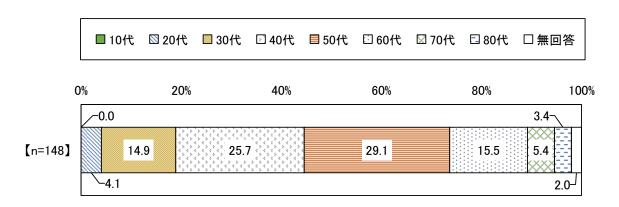
①性別

・「男性」が63.5%、「女性」が34.5%、「その他」が0.7%となっています。



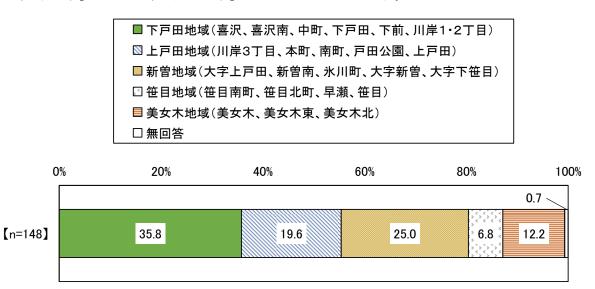
②年齢

・「50 代」が 29.1%で最も多く、以下「40 代」が 25.7%、「60 代」が 15.5%、「30 代」が 14.9%、「70 代」が 5.4%、「20 代」が 4.1%などとなっています。



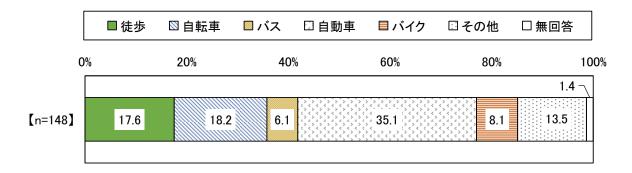
③勤務地

・「下戸田地域」が 35.8%で最も多く、以下「新曽地域」が 25.0%、「上戸田地域」が 19.6%、「美 女木地域」が 12.2%、「笹目地域」が 6.8%となっています。



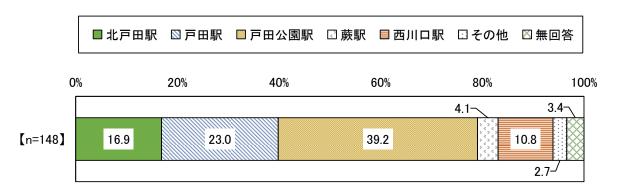
4通勤手段

・「自動車」が 35.1%で最も多く、以下「自転車」が 18.2%、「徒歩」が 17.6%、「バイク」が 8.1%、 「バス」が 6.1%などとなっています。



⑤勤務先の最寄り駅

・「戸田公園駅」が39.2%で最も多く、以下「戸田駅」が23.0%、「北戸田駅」が16.9%、「西川口駅」が10.8%、「蕨駅」が4.1%、「その他」が2.7%となっています。

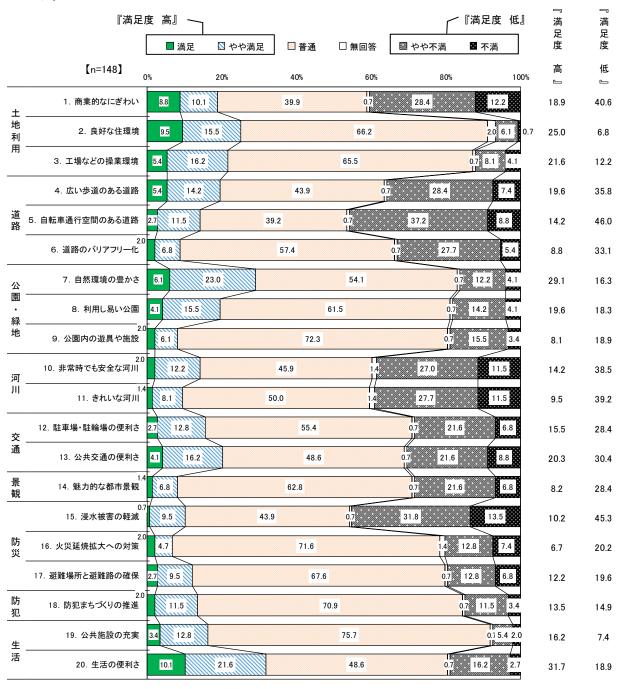


(2) 戸田市のまちづくりについて

(質問) 戸田市全体のまちづくりについて、あなたはどの程度満足していますか。また、今後 の重要度をどのように考えますか。該当するものに1つずつ〇をつけてください。

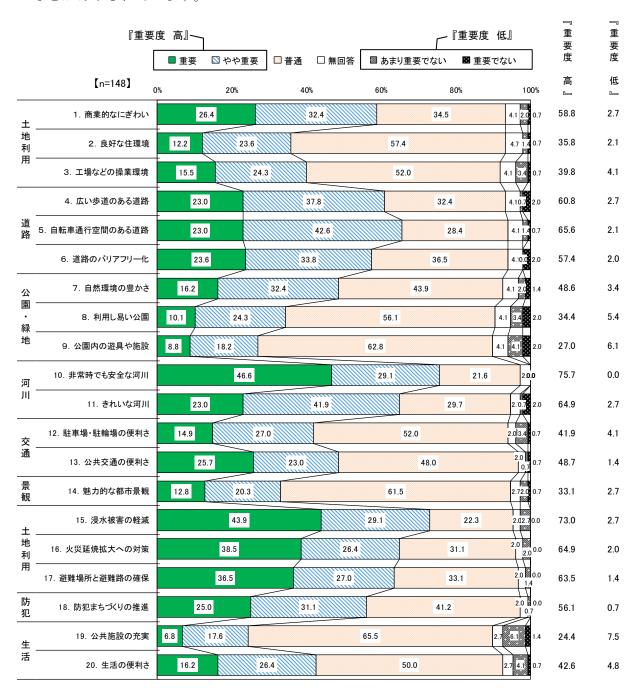
①満足度

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足度 高』の割合は、高いものから「20. 生活の便利 さ」(31.7%)、「7. 自然環境の豊かさ」(29.1%)、「2. 良好な住環境」(25.0%)、「3. 工 場などの操業環境」(21.6%)、「13. 公共交通の便利さ」(20.3%) などがあげられています。
- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『満足度 低』の割合は、高いものから「5. 自転車通行 空間のある道路」(46.0%)、「15. 浸水被害の軽減」(45.3%)、「1. 商業的なにぎわい」(40.6%)、「11. きれいな河川」(39.2%)、「10. 非常時でも安全な河川」(38.5%) などがあげられています。



②重要度

- ・「重要」と「やや重要」を合わせた『重要度 高』の割合は、高いものから「10. 非常時でも 安全な河川」(75.7%)、「15. 浸水被害の軽減」(73.0%)、「5. 自転車通行空間のある道路」 (65.6%)、「11. きれいな河川」(64.9%)、「16. 火災延焼拡大への対策」(64.9%) などがあ げられています。
- ・「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた『重要度 低』の割合は、高いものから「19. 公共施設の充実」(7.5%)、「9.公園内の遊具や施設」(6.1%)、「8.利用し易い公園」(5.4%)、「20.生活の便利さ」(4.8%)、「3.工場などの操業環境」「12.駐車場・駐輪場の便利さ」(4.1%)などがあげられています。



③満足度、重要度のスコア

・戸田市全体のまちづくりについて、「現在の満足度」と「将来の重要度」の評価を点数化し、 以下のように加重平均により値を算出しました。

[評価値を求める計算式]

現在の満足度の評価値=	[[満足]×5+[やや満足]×4+[普通]×3+[やや不満]×2+[不満]×1] ÷(全回答数—[無回答])
今後の重要度の評価値=	{[重要]×5+[やや重要]×4+[普通]×3+[あまり重要ではない]×2+[重
	要でない]×1]÷(全回答数—[無回答])

満足度の評価区分

回答区分	評価点
満足	5
やや満足	4
普通	3
やや不満	2
不満	1

重要度の評価区分

回答区分	評価点
重要	5
やや重要	4
普通	3
あまり重要でない	2
重要ではない	1

ア.満足度

・満足度が高い項目は、「2. 住宅の日当たりや風通しなどの良好な住環境」「20. 日常的な買い物などの生活の便利さ」「7. 緑や水などの自然環境の豊かさ」などとなっており、満足度が低い項目は、「15. 浸水被害の軽減」「11. 比較的きれいな水が流れる河川」「5. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」などとなっています。

イ. 重要度

・重要度が高い項目は、「10. 大雨や集中豪雨でも安全に流れる河川」「15. 浸水被害の軽減」 「16. 大規模地震に起因する火災延焼拡大への対策」「17. 身近な避難場所と安全な避難路の確 保」「5. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」などとなっています。

	項目	満足度	順位	重要度	順位
	1. 駅前などの商業的なにぎわい	2.75	14	3.85	6
土地利用	2. 住宅の日当たりや風通しなどの良好な住環境	3.28	1	3.48	16
	3. 工場や物流施設などの操業環境	3.11	4	3.53	14
	4. 歩行者に配慮した広い歩道のある道路	2.82	12	3.82	8
道路	5. 移動しやすい自転車通行空間のある道路	2.62	18	3.89	5
但如	6. 道路のバリアフリー化 (段差解消、点字ブロック、音響式信号の設置など)	2.72	16	3.80	10
	7. 緑や水などの自然環境の豊かさ	3.15	3	3.63	12
公園・緑地	8. 利用し易い身近な公園	3.01	6	3.39	18
	9. 公園内の遊具や施設の充実	2.88	8	3.29	19
河川	10. 大雨や集中豪雨でも安全に流れる河川	2.66	17	4.26	1
7FJ 711	11. 比較的きれいな水が流れる河川	2.60	19	3.85	6
交通	12. 駅周辺における駐車場・駐輪場の便利さ	2.83	11	3.53	14
	13. 電車・バスなどの公共交通の便利さ	2.85	10	3.74	11
景観	14. 魅力的な都市景観	2.74	15	3.44	17
	15. 浸水被害の軽減	2.52	20	4.17	2
防災	16. 大規模地震に起因する火災延焼拡大への対策	2.81	13	4.03	3
	17. 身近な避難場所と安全な避難路の確保	2.88	8	4.01	4
防犯	18. 地域で見守る防犯まちづくりの推進	2.97	7	3.82	8
生活	19. 文化会館や図書館などの公共施設の充実	3.10	5	3.23	20
土冶	20. 日常的な買い物などの生活の便利さ	3.20	2	3.55	13
	平均值	2.87		3.72	

(3) 勤務先周辺のまちづくりについて

- (質問) 勤務先周辺のまちづくりについて、あなたはどの程度満足していますか。また、今後 の重要度をどのように考えますか。該当するものに1つずつ〇をつけてください。
- ・「(2) 戸田市のまちづくりについて」と同様に、勤務先周辺のまちづくりについて、5地域ごとに加重平均値を用いて満足度と重要度の散布図に示します。

① 下戸田地域(喜沢、喜沢南、中町、下戸田、下前、川岸1・2丁目)の結果

ア. 満足度

・満足度が高い項目は、「10. 日常的な買い物などの生活の便利さ」「4. 利用し易い身近な公園」「1. 工場や物流施設などの操業環境」などとなっており、満足度が低い項目は、「7. 浸水被害の軽減」「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」「6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ」などとなっています。

イ. 重要度

・重要度が高い項目は、「7. 浸水被害の軽減」「8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保」「9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進」「3. 道路のバリアフリー化」「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」などとなっています。

項目	満足度	順位	重要度	順位
1. 工場や物流施設などの操業環境	3.10	3	3.67	7
2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路	2.87	8	3.79	5
3. 道路のバリアフリー化	2.91	7	3.81	4
4. 利用し易い身近な公園	3.13	2	3.27	9
5. 公園内の遊具や施設の充実	2.94	5	3.27	9
6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ	2.87	8	3.73	6
7. 浸水被害の軽減	2.67	10	4.06	1
8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保	3.00	4	3.92	2
9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進	2.92	6	3.83	3
10. 日常的な買い物などの生活の便利さ	3.15	1	3.65	8
平均値	2.96		3.70	_

② 上戸田地域 (川岸3丁目、本町、南町、戸田公園、上戸田) の結果

ア. 満足度

・満足度が高い項目は、「9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進」「5. 公園内の遊具や施設の 充実」「4. 利用し易い身近な公園」などとなっており、満足度が低い項目は、「7. 浸水被害 の軽減」「3. 道路のバリアフリー化」「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」などと なっています。

イ. 重要度

・重要度が高い項目は、「7. 浸水被害の軽減」「8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保」「6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ」「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」「9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進」「10. 日常的な買い物などの生活の便利さ」などとなっています。

項目	満足度	順位	重要度	順位
1. 工場や物流施設などの操業環境	2.72	4	3.39	8
2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路	2.62	8	3.54	4
3. 道路のバリアフリー化	2.59	9	3.43	7
4. 利用し易い身近な公園	2.90	3	3.04	9
5. 公園内の遊具や施設の充実	2.93	2	3.00	10
6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ	2.72	4	3.89	3
7. 浸水被害の軽減	2.00	10	4.43	1
8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保	2.69	7	4.00	2
9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進	3.07	1	3.50	5
10. 日常的な買い物などの生活の便利さ	2.72	4	3.50	5
平均值	2.70		3.57	

③ 新曽地域(大字上戸田、新曽南、氷川町、大字新曽、大字下笹目)の結果

ア. 満足度

・満足度が高い項目は、「10. 日常的な買い物などの生活の便利さ」「9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進」「1. 工場や物流施設などの操業環境」などとなっており、満足度が低い項目は、「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」「7. 浸水被害の軽減」「3. 道路のバリアフリー化」などとなっています。

イ. 重要度

・重要度が高い項目は、「7. 浸水被害の軽減」「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」「8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保」「3. 道路のバリアフリー化」「6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ」などとなっています。

項目	満足度	順位	重要度	順位
1. 工場や物流施設などの操業環境	3.03	3	3.44	7
2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路	2.38	9	4.00	2
3. 道路のバリアフリー化	2.59	8	3.83	4
4. 利用し易い身近な公園	2.95	4	3.08	9
5. 公園内の遊具や施設の充実	2.95	4	3.06	10
6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ	2.65	7	3.83	4
7. 浸水被害の軽減	2.38	9	4.36	1
8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保	2.81	6	3.86	3
9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進	3.05	2	3.72	6
10. 日常的な買い物などの生活の便利さ	3.22	1	3.31	8
平均值	2.80		3.65	

④ 笹目地域(笹目南町、笹目北町、早瀬、笹目)の結果

ア. 満足度

・満足度が高い項目は、「10. 日常的な買い物などの生活の便利さ」「5. 公園内の遊具や施設の 充実」「8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保」などとなっており、満足度が低い項目は、 「3. 道路のバリアフリー化」「1. 工場や物流施設などの操業環境」「2. 移動しやすい自転 車通行空間のある道路」などとなっています。

イ. 重要度

・重要度が高い項目は、「8.身近な避難場所と安全な避難路の確保」「9.地域で見守る防犯まちづくりの推進」「1.工場や物流施設などの操業環境」「7.電車・バスなどの公共交通の便利さ」「2.移動しやすい自転車通行空間のある道路」「3.道路のバリアフリー化」などとなっています。

項目	満足度	順位	重要度	順位
1. 工場や物流施設などの操業環境	2.60	8	4.10	3
2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路	2.60	8	3.80	5
3. 道路のバリアフリー化	2.50	10	3.80	5
4. 利用し易い身近な公園	2.70	7	3.33	10
5. 公園内の遊具や施設の充実	2.90	2	3.50	9
6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ	2.80	4	3.70	7
7. 浸水被害の軽減	2.80	4	4.00	4
8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保	2.90	2	4.30	1
9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進	2.80	4	4.30	1
10. 日常的な買い物などの生活の便利さ	3.10	1	3.60	8
平均値	2.77		3.84	

⑤ 美女木地域 (美女木、美女木東、美女木北) の結果

ア. 満足度

・満足度が高い項目は、「5. 公園内の遊具や施設の充実」「4. 利用し易い身近な公園」「9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進」などとなっており、満足度が低い項目は、「7. 浸水被害の軽減」「10. 日常的な買い物などの生活の便利さ」「6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ」などとなっています。

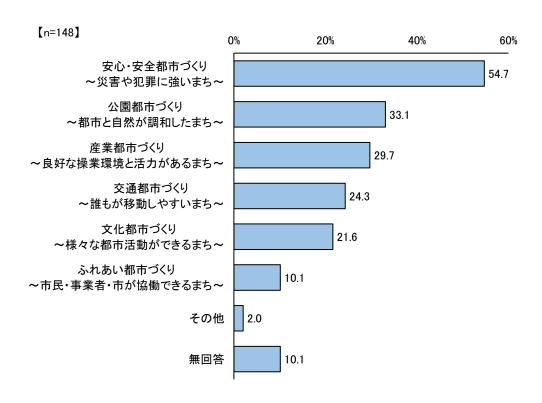
イ. 重要度

・重要度が高い項目は、「7. 浸水被害の軽減」「8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保」「9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進」「3. 道路のバリアフリー化」「1. 工場や物流施設などの操業環境」「2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路」などとなっています。

項目	満足度	順位	重要度	順位
1. 工場や物流施設などの操業環境	2.83	6	3.59	5
2. 移動しやすい自転車通行空間のある道路	2.89	4	3.59	5
3. 道路のバリアフリー化	2.89	4	3.65	4
4. 利用し易い身近な公園	3.17	2	3.11	9
5. 公園内の遊具や施設の充実	3.22	1	2.94	10
6. 電車・バスなどの公共交通の便利さ	2.78	8	3.41	8
7. 浸水被害の軽減	2.67	10	3.83	1
8. 身近な避難場所と安全な避難路の確保	2.83	6	3.67	2
9. 地域で見守る防犯まちづくりの推進	3.00	3	3.67	2
10. 日常的な買い物などの生活の便利さ	2.72	9	3.44	7
平均值	2.90		3.49	

(4) 戸田市の将来について

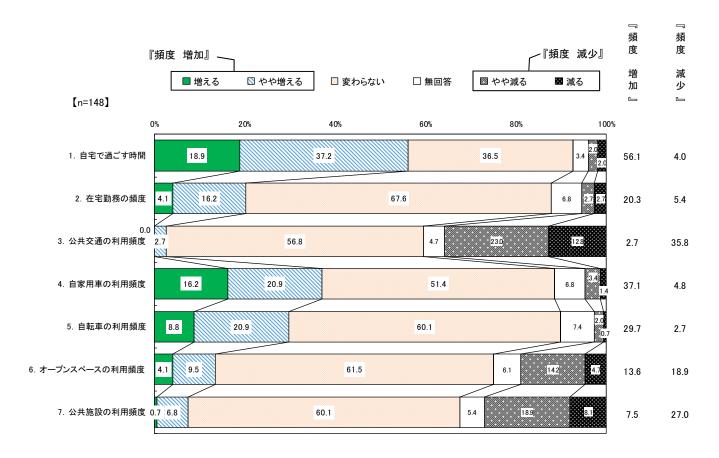
- (質問) 戸田市が将来的にどのようなまちになれば良いと思いますか。該当するもの<u>2つに</u>〇をつけてください。
- ・「安心・安全都市づくり ~災害や犯罪に強いまち~」が54.7%で最も多く、以下「公園都市づくり ~都市と自然が調和したまち~」が33.1%、「産業都市づくり ~良好な操業環境と活力があるまち~」が29.7%、「交通都市づくり ~誰もが移動しやすいまち~」が24.3%、「文化都市づくり ~様々な都市活動ができるまち~」が21.6%、「ふれあい都市づくり ~ 市民・事業者・市が協働できるまち~」が10.1%となっています。



(5) 新型コロナウイルス感染症による生活の変化

(質問) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、今後の生活にどのような変化があると 思いますか。該当するもの1つに〇をつけてください。

- ・「増える」と「やや増える」を合わせた『頻度 増加』の割合は、高いものから「1. 自宅の時間」(56.1%)、「4. 自家用車の利用頻度」(37.1%)、「5. 自転車の利用頻度」(29.7%)などがあげられています。
- ・「やや減る」と「減る」を合わせた『頻度 減少』の割合は、高いものから「3.公共交通の利用頻度」(35.8%)、「7.公共施設の利用頻度」(27.0%)、「6.オープンスペースの利用頻度」(18.9%)などがあげられています。



(6)自由回答

(質問) 戸田市のまちづくりに関するご意見などがありましたら、ご記入ください。

市外居住者アンケートに寄せられた自由意見は29件です。意見の一部を以下に記載します。

主な意見

- ・歩道を広くしてください。(下戸田地域)
- ・自転車レーン広げてください。(下戸田地域)
- ・道路整備(水はけ等、汚水)下水等の衛生環境の整備を充実してほしい。(上戸田地域)
- ・自転車専用道路が出来て、車道が狭い。(美女木地域)
- ・人口にあった道づくりがされてないので危険を感じることが多々ある。改善されることを期待したいです。 (上戸田地域)
- ・子供達がボールを使用できる場所の増加。遊具等がないところでもボール不可となっている。サッカー やキャッチボール等のできる広いスペースがほしい。 (新曽地域)
- ・工場や物流施設が多い場所の周辺道路渋滞、路上駐車緩和。(上戸田地域)
- ・戸田駅東口の開発と、水害対策をお願いしたい。(上戸田地域)
- ・買い物する所が少ない。(上戸田地域)
- ・戸田市に勤めてみて生活(買い物、交通)に不満はなく、とても良い町だと思っています。ただ川が近いので水害が怖いです。川があっても安全に暮らせる町になってもらえたら、今私が住んでいる所よりもっと好きな町になります。 (新曽地域)
- ・公園も多く緑も多いので生活環境は良好ですが、交通の便がバスしかなく車が必要になってきます。(下 戸田地域)